

2018年度より『保育所保育指針』が改訂され「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」が示されました。これは到達目標ではなく、小学校へと続き学童までに育てていくものです。当園では2010年度より『5つの力』(体力・音楽力・創造力・栽培力・食育)を保育の5本柱に掲げ、保育を行っています。これを“10の姿”に照らし合わせ、一人一人の力をさらに伸ばしていくために必要なサポートを検証しています。



新聞紙をお腹に被せて勢いよく走ります。風圧で新聞が体に密着するのを感じながら、最後まで落とさないように走りぬけます。単に速さを競うだけでなく、ひと工夫することによって、風を感じたりバランス感覚も鍛えられます。



風に向かって、よーいドン★

1 4 6 7

朝ごはんはパワーの源です☆



1 6 7

看護師が各年齢に合わせて、体のしくみや自分の健康を守るために必要なことをわかりやすく伝え、実践できるようにサポートします。年長児は、不思議に思うことをどんどん尋ねてくるので、保育者にも知識が求められます。

この穴に入れて…

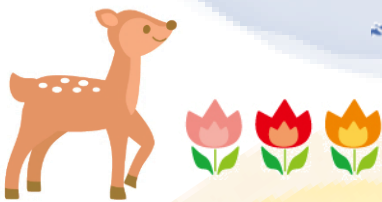


2 6

「やって」から「じぶんで」に変わり、何でも自分でやろうとするけれど、うまくいかにイヤイヤ、イライラ…子どもにとっても大人にとっても我慢と忍耐が必要です。一つ一つの達成感が自信に繋がる大切なプロセスを、保護者と共に見守っていきます。

★体力の向上★

基礎体力の向上



これは首長恐竜のエサだよ！



2 3 6 7 8 9 10

幼児組で大人気の恐竜。ぬりえ⇒模写⇒図鑑調べ⇒製作物…と遊びが、どんどん広がっていきます。「この馬、寝てるけどいいの?」「うん! だってコレはね、肉食恐竜のエサなんだよ!」遊びを通して、興味・知識が高まっています! !

★音楽力の向上★

リズム・メロディを感じ表現する

演奏家を招くなどをし、様々な楽器に触れる機会も大切にしています。本物の音や音楽に触れ、音楽の楽しさや面白さを肌で感じることで「やってみたい」という意欲や好奇心の芽を育てていきます。

タンバリンでタン タン タン♪



3 8 10

★創作力の向上★

様々な素材に触れ 自由に作る

「一人で」「自分のもの」にこだわる時期を経て、友達と一緒に何かを行う、同じものを譲り合って使うなど、共同作業を楽しむ心の育ちが見られるようになります。個人の表現を大切にしながら、みんなで創りあげる喜びも感じます。



わたしは黄色〜♪ ぼくはみどり色だよ☆

2 3 6 8 9 10



5 10

ヴァイオリンモドレスも素敵〜♪

★10の姿★

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性・規範意識の芽生え
- 5 社会生活との関わり
- 6 思考力の芽生え



★食育活動の推進★

いただくことに感謝する

給食は地産地消にも力を入れて
います。東京都の漁連を通して
仕入れた魚を使った“お魚教室”
では、切り身ではなく海で泳いで
いるままの姿を知ることができ
ます。
色や形、匂いを直接感じながら、
給食職員が目の前でさばいた
新鮮な魚を美味しく頂きます。
『他の生き物の命を頂いて、私
達は生きている』ことを伝える
大事な時間です。



1
5
6
7

「わぁ、うろこが光ってる☆」
楽しい発見がいっぱい！



子ども親も職員も
ともに育ち合う



せーのぉ…キヤーッ！



1
2
7
9
10

★栽培力の向上★

生長・収穫を喜び
自然の恵みに感謝する

花壇やプランターをミニ菜園に
して花や野菜を育てています。
乳児組・幼児組、それぞれ自分
達でできるお世話(土づくり、肥
料づくり、水やり、雑草抜きなど)
をすることで慈しみの心が育ち
ます。
小さな種や苗が少しずつ大き
くなっていく姿を間近で見なが
ら、自然の恵みや生命の不思議
を感じます。



高輪という場所に立地する愛星保育園
ですが、意外にも周囲には豊かな自然
環境があります。
高松中学の敷地や近隣のお寺の境内を
はじめ、東海大学の亀…など季節の花々
や木の実、虫、生き物といった五感をく
すぐる恵まれた環境を活かし、生命の彩り
にあふれた保育に取り組んでいます。



3
6
7

おっきなキュウリが、とれたよお♪

周囲の様々な人との触れ合いの中で“友だちの大切さ”
“自分自身の大切さ”“信じることの大切さ”を知り
卒園までの間に「自分は一人ぼっちではない」ということ
に気づき、生きる力を身につけることができるよう
関わっていきます。



3 4 6 9

二人の呼吸を合わせて…

創立 60 周年記念として作ら
れた伝統工芸の寄木細工
“玉ちゃん”(2つ)で
玉転がしを楽しみます。
重心がズレた作りでかなり
の重さもあるため、二人の
息が合わないと、真っ直ぐ転
がすのは至難の業…！
でも、スリルがあってそれが
楽しいのです♪



うーん、次はどうしよう…



3
4
6
8
9

幼児組は、3・4・5歳児の混合保育が
基本です。
ルールのあるゲームや遊びを始め
ると、年下の子ども達が「自分もや
りたい」と興味をもち始めます。
異年齢での生活には、刺激や思い
やりがいっぱいです！

毎月1回、ご近所の読み聞かせボラン
ティアの皆さんが、ステキなお話と歌の
時間をプレゼントしに来て下さいます。
(4・5歳児対象)
道でバツバツ!出会うと、嬉しくて
「こんにちは！」と元気に挨拶する
子ども達です☆



5
6
8
9
10

ワクワク、ドキドキ♪



いないいない、ばあ☆



1 5 9 10